

ガイドなしでも大丈夫！

留学生が熊野古道ナビを体験

那智勝浦町那智山で10日、国土交通省などが進める熊野古道ナビプロジェクトの体験ツアー13人が参加した。

那智勝浦町那智山で10日、国土交通省などが進める熊野古道ナビプロジェクトの体験ツアー13人が参加した。



専用の携帯端末をスタンドにかざして情報を得る留学生ら＝10日、那智勝浦町

県シーニックバイウエイプロジェクトチームが4日から始めた「熊野古道ナビプロジェクト実証実験」の一つ。今回は、外国人観光客をはじめとするすべての地理不案内者に対し、最新の情報技術を用いて、日本語、英語、中国語、韓国語でトイレや休憩所、名所旧跡などの情報を提供するシステムを実際に体験してもらった。

和歌山大学のアメリカや中国、韓国など6カ国の留学生が、専用の携帯端末をスタンド

にかざして、そこから得られる世界遺産の情報を見聞きしながら、大門坂を歩き、熊野那智大社を経て那智の滝までを散策した。

中国人留学生（21）は「大変便利。見るだけで歴史もわかり、ガイドさんがいなくても大丈夫です」と話した。